

第24回筑波大学附属病院認知症疾患医療センター研修会・講演会

【開催報告】

2025年2月14日(金)(ハイブリッド形式)

医療・介護・福祉・行政等認知症に関わる専門職の皆様を対象に『第24回筑波大学附属病院認知症疾患医療センター研修会・講演会』を筑波大学附属病院桐の葉モール講堂にて開催いたしました。前回に引き続き、会場参加も可能なハイブリッド形式での開催となりました。

当日は筑波大学附属病院認知症疾患医療センター 新井哲明部長の挨拶を皮切りに、筑波大学医学医療系 神経内科学 講師の富所康志先生をお迎えして「白質変化・白質脳症について」をテーマにご講演いただきました。

本講演では、大脳を形成する灰白質・白質のうち大脳白質に注目して、数多くのスライドを基に様々な症例を解説していただきました。研修会終了後のアンケートでも「認知症を起こす要因となる病気が非常に多いことをあらためて理解しました」「具体的に症状・経過を知ることができ、治療・ケアについてのお話も大変参考になりました」「貴重な症例について画像も多くわかりやすかったです」など様々な感想をいただいております。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

また、講演開始直後には音声の不具合がありオンラインでご参加いただいた皆様にはご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。今後はこのような事態が起きないように十分に注意してまいります。

次年度の研修会につきましては開催方法も含め、決まり次第当センターHPでもお知らせいたします。皆様ぜひご参加ください。

